

学校再開に関する本校ガイドライン（概要）

改めまして、今年度も本校の教育活動へのご協同・協働よろしく申し上げます。

新型コロナウイルス感染症猛威の中、3月からの臨時休業の実施にご対応いただき、感謝申し上げます。

さて、本校では、学校再開基本方針といたしました「学校・家庭・地域の知恵と力を合わせて」可能な限りの対策を取り、児童・教職員・保護者・地域関係者全員の安全と安心の確保に努めてまいります。そのうえで、心のケアや学力向上に尽力していきます。

つきましては、現時点での新しい学校生活の仕方についてのガイドライン（概要）をご理解の上、今後ともご協同・協働いただきますよう、よろしく申し上げます。

また、児童用の資料もあります。ぜひ、ご家庭でお子さんと一緒に確認してください。

なお、状況に応じて日々変更があることはご承知おきください。その都度、ご連絡いたします。

「保谷第二小学校の新しい生活」

がっこう あたら せいかつ 学校の新しい生活  保谷第二小学校	保谷第二小学校では、通常の学校生活に慣れるとともに、「新型コロナウイルスに感染しないための生活の仕方」を児童が自ら実践することができるよう指導していきます。
いえ 家でするじゅんび  ハンカチ・ティッシュ きれいにあらったもの  体温をはかる カードにきろうく マスク(よび1枚) なまえをかこう はずしたときにいれるふくろ すてるときに使うビニール げんきなからだ すい 水とう しっかりたべる はやねはやおき 水分補給	【ご家庭での準備】 ① 清潔なハンカチ・ティッシュ(身に付ける) ② マスクまたは代用品着用(必ず記名) ③ 予備マスクまたは代用品を1枚ランドセルに入れておく。 ④ マスクまたは代用品を外した時にしまうための袋(布製かビニール製など) ⑤ マスクまたは代用品を捨てるときに使うビニール袋 汚れた場合等、自分でビニール袋に入れ、専用のごみ箱に捨てるよう指導します。 ⑥ 検温および健康観察カードへの記録 ご家族の健康状態についても記録をお願いします。 ⑦ 水筒(中身はお水か麦茶。感染予防実施期間の熱中症対策としてスポーツ飲料も可。) 水飲み場の「密」の緩和につながります。ご協力をお願いします。 ⑧ バランスのよい食事や十分な睡眠 ご家族の健康にもご留意ください。

とうこう 登校したとき

あいさつは

えしゃくでOK

あいての ①① をみよう

いちど校庭に
ならぼう

学級ごと

あいだをあける



おしゃべり✖

①①をみてにっこり



あめの日は…

かさかぶつからないように

【登校】

- ① 状況に応じて、プール側・体育館側の門を使用します。
- ② 挨拶の声を控え、会釈を推奨する。
- ③ 校庭で学級ごとに間隔を空けて並び、密を避ける。
- ④ 会話を控える。

しょうこうぐち はい 昇降口に入るとき

けんあん
① 検温した？

2つチェックします

② マスクOK？
(代用品でもよい)



しょうこうぐち
昇降口で、はかれます
(とくべつカードをもらいます)

しょうこうぐち
昇降口で借ります
(あとで新しいものを返します)



うわばきをはいたら、すぐ教室へ

ともだちとは、このくらはなれよう
ひこうきのポーズ



【入校】

- ① 校前に検温とマスクまたは代用品の着用を確認します。
・検温未実施の児童は、昇降口にて検温し、カードに記録の上、担任へ報告します。ご家庭へも通知いたします。
・マスクまたは代用品を忘れた児童には、学校から貸し出します。貸出カードにてお知らせしますので、新しいものを返却してください。
- ② 学年で決まった階段を使い、教室へ移動する。
友達を待つことや会話を控え、速やかに行動するよう指導します。

きょうしつ 教室についたら…

① にもつを、つくえにおく

② 手洗いうがい

③ 学習のじゅんび

④ 健康観察カードをつくえの上におく

⑤ 黒板にかいてあることをしてまつ

【教室での準備】

- ① 自分の席に荷物を置く。
- ② すぐに手洗いうがいをする。
水飲み場では、床の印の所に並び、密を避ける。
- ③ 学習の準備をする。
- ④ 健康観察カードを机上に置き確認する。
- ⑤ 先生の指示による課題を行う。
会話を避け、静かに待つよう指導します。

じゅぎょうちゅう 授業中のやくそく

がくしゅう ほうほう
学習の方法をくふうします

き せき すわ
決められた席に座ります

もの か
物の貸し借りはしません

ひと もの
人の物にはさわりません

わらっていいですよ！

こえ
声はあまりだせないけれど、
きもちや考えは、すなおに
表現しましょう。楽しいときは
わらいましょう。

こま づた
困ったときは伝えよう

えんりよせず教えてください

【授業中】

- ① 教員も児童もマスクまたは代用品を着用する。
- ② 学習の方法を工夫します。
- ③ 決められた席に座る。
可能な限りの間隔を空けて配置しています。
- ④ 友達との物の貸し借りを禁止とします。
- ⑤ 人のものに触る行為を禁止とします。
- ⑥ なるべく多くのものに触れないよう指導します。

学習形態により、児童との距離や発声の仕方を工夫したり、必要に応じてフェースシールドを使用したり、教職員も感染防止に努めます。

げこう 下校するとき

せんせい し し じゅんぱん せうしつ で
先生の指示で順番に教室を出る

ともだちをまたない

すぐにげんかんへ



げんかんで集まらない



あいさつはえがおいでOK



げこう 下校したら



てあら 手洗い・うがいをしよう



あふ 布マスクを洗おう



あした 明日のじゅんびをしよう



【下校】

- ① 教員の指示により、数名で順番に教室を出る。
- ② 廊下で友達を待たず、すぐに昇降口へ進む。
- ③ 正門から気を付けて帰る。
- ④ 「さよなら」のあいさつも、笑顔や会釈で伝える。
- ⑤ 下校のときも、できるだけマスクまたは代用品を着用する。

熱中症予防などを考慮し、体調に合わせて調整するよう指導します。

【下校後】

- ① 家に着いたら手洗い・うがいをする。
- ② 布マスクは、その日のうちに洗濯する。
- ③ 学校で勉強したことへの復習や宿題をする。
- ④ 翌日の準備をして、気持ちよく一日を終える。

トイレのやくそく

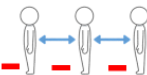
かくねん

① 学年でしまったトイレをつかおう

しるし

② ろうかの印にならびます

なか



③ のれんの中ではまちません

ようしき

④ なるべく洋式をつかいましょう



ようしき

し

なか

⑤ 洋式トイレのふたは閉めて流します

【トイレの利用】

- ① 原則として、学年で決まった場所を使用する。
- ② 床の印の所に並び「密」を避ける。
- ③ 個室の前で待たない。
- ④ 女子は、なるべく洋式トイレを使用する。
- ⑤ 洋式トイレは、ふたを閉めてから流す。
飛沫が飛ばないように意識をもたせるよう指導します。

てあら 手洗い・うがいのやくそく

かくねん

なか

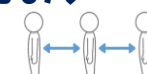
① 学年でしまった流しをつかおう

ゆか

しるし

どころ

② 床の印の所にならびます



③ せっけんでていねいに！！



とうこう 登校したとき

トイレのあと

そうじのあと

やす じかん 休み時間のあと

きんぐ 給食の前とあと

たいいく 体育の前とあと

みなで使うものや特別教室を使用したあと

こまめに洗おう！

【手洗い・うがい】

- ① 原則、学年で決まった水飲み場を使用する。
- ② 床の印の所に並び「密」を避ける。
- ③ 石鹸を使い、正しい方法で洗う。
石鹸ネットの泡もきれいに流すよう指導します。
- ④ 登校した時、トイレ後、そうじ後、体育の前後、
長い休み時間後、給食の前後
みんなで使うものや特別教室を使用した後など、活動の前後で必ず洗うことを意識させます。

なが やす じかん 長い休み時間のやくそく

がくねん がかせう
学年や学級によって
こうてい とうしょつ
校庭や図書室をつかえる日
がちがいます 目 火 水 金

こころとからだを
リフレッシュしましょう

てあう
手洗いうがいを
わすれずに...

き 決められた水道をつかいます

してよい遊びは...
せんせい 先生たちからお知らせします

とど しつない
外でも室内でも...
ひと 人とのあいだを広くとってすごそう X

とうしょつ
図書室では...
はなし 話をしないで読書しよう

【休み時間】

感染レベルや地域の状況を考慮しながら、徐々に休み時間の活動範囲を広げていきます。

- ① 学年や学級で、校庭や図書室を使う日を決めます。
- ② 水道も決められた場所を使う。
- ③ できる遊びや図書室の使い方についてのきまりを守って安全に遊ぶ。
- ④ どのような場合でも、人との間を広くとる。
危険な様子が見られたら、教員が対応します。
- ⑤ 休み時間を利用しリフレッシュする。
- ⑥ 活動後は、手洗い・うがいを忘れずに行い、時間を守って教室にもどる。
- ⑦ 原則、休み時間もマスクまたは代用品を着用する。

熱中症の予防を考え、調整するよう配慮します。また、マスクまたは代用品を外した際は、感染防止を考えた行動をするよう指導します。

きゅうしょく 給食のやくそく

てあう
しっかり手洗い

きゅうしょく とうはん れんぞく かい
給食当番は連続2回！！

じぶん きゅうしょく
自分の給食は
じぶん
自分でもらう

まいにち といかえよう

ランチョンマット

くち
口ふきタオル

マイスプーン

とうはん
当番のときは
きゅうしょく
給食用のマスク

給食袋

【給食】

しばらくは、食器の数を減らし、できるだけ簡易な配膳の給食です。基本的にスプーンで食べられる献立を工夫します。

- ① 手洗いを徹底する。
給食当番は、連続2回手洗いするよう指導します。
- ② 自分の給食は自分で取りに行く。
- ③ 全員同じ方向を向き、黙って食べる。
- ④ 下記の物を毎日持参する。
・ランチョンマット ・口ふきタオル
・マイスプーン・マスク(当番の時)
マスクは、授業中などに付けているマスクとは違うものを用意します。
スプーンは、学校のものを使うこともできます。その際、かごに入ったスプーンを自分で取ります。なるべく他のスプーンに触らないよう指導します。
- ⑤ 給食袋は、必ず毎日持ち帰り、翌日は清潔なものを用意する。

ひと たいせつ 人を大切にするためのやくそく

すること

たいせつ ひと
○大切な人を
ささえる

どうだん
○なやまず相談する

しないこと

ひと
X人をきずつける
ことば
言葉や行動

じょうほう
Xむやみに情報を
うつ
広げる

【保二小全員の心を大切にするために】

新型コロナウイルスに感染した方、治療に当たっている医療関係者や社会のために働いてくださる方やその家族、海外の人などに対して、差別やいじめ、SNS等での誹謗中傷があってはなりません。周りに差別やいじめをする人がいたら、一緒になって人を傷つける行動をしないよう指導します。

周りで不安を抱えている人を見かけたら、優しく声をかけるなど、みんなと一緒に支えてあげる気持ちを育てます。

また、もし心が傷ついたときは、ひとりで悩まず、すぐに家族や友達、教職員など、信頼できる人に相談するよう伝えていきます。

直接相談しにくいときは、話を聞いてくれる電話相談などの相談窓口も利用できることを伝えます。

だれもが自分も他人も大切にし、だれもが安心して過ごせる保二小を作るよう指導します。ご家庭、地域でもよろしくご指導ください。